

フォークリフト運転技能講習受講報告

工作部門 機械加工技術班 林 祐太

1. はじめに（目的等）

工作部門では班の垣根を超えた協働体制の構築に向けた人材育成・交流を行っている。現在、木曜日の午後の時間帯を利用し、（業務依頼としては受けていないが）松山技術主任から指導を受ける形で作業を共に行ないながら土木系業務の理解・支援技術の習得を行っている。装置の使用方法や学生の実験支援等の内容について徐々に理解を進めているが、対応可能な業務範囲の拡大および技術取得のため、土木系の主要業務の1つであるフォークリフトを運転するための資格を得るため、本講習を受講することとした。

2. 期間・場所

期間：2024年7月8～11日（4日間）

場所：ロイヤルパワーアップスクール広島校（広島市）

3. 参加者等

29名

4. 研修内容

学科講習（1日目 9:00-17:25：講習後、学科試験）

- ・ 走行、荷役に関する装置の構造及び取り扱いの方法に関する知識
- ・ 運転に必要な力学に関する基礎知識
- ・ 関係法令

実技講習（2～4日目 9:00-18:00：講習後、実技試験）

- ・ フォークリフトの運転（移動および荷役の運搬作業）

5. まとめと感想

学科の内容はフォークリフトの構造・点検・操作方法や安全な作業に関する力学の基礎知識や関係法令などであった。講師の方が3年前まで別の企業で実際にフォークリフトでの運搬を主業務としていたこともあり、テキストの内容と合わせてご自身の経験や考えを話していただき、具体的なイメージを持って知識を得ることができた。

実技では実際にフォークリフトを操作して作業を行った。実技についても講師の経験から初心者にとって「知識として知るべきことと、やってみて慣れるべきこと」を明確に分けられており、試走としてハンドルの切る角度を決めて車体がフェンスに軽く当たっても良いので走行してみることや右左折によるハンドルの切るべき角度が微妙に違う点などをレクチャーいただき自身の操縦の成長に役立った。こういった説明の仕方は、主業務として機械加工での学生への指導にも通ずる点もあり良い着眼点を得られたように思う。今後の業務において、フォークリフトの操作は重量物の運搬を伴い危険な点多々あるため、操作する機会があれば安全に留意して作業に取り組んでいきたい。